

4

WA Woody age

木材の研究と普及

監修 北海道立林産試験場

ウ
ッ
テ
イ
エ
イ
シ



頑張ってますシリーズ その8

良材を求めて

スウェーデン レクサンド市に部材工場

トモク ヒュース アーベー

1997

JUN

■ 6 NO.46
526

ウッディ エイジ

木材の研究と普及

第46巻・通巻526号

目 次

頑張ってますシリーズ その8

良材を求めて

スウェーデン レクサンド市に部材工場

トーモク ヒュース アーベー……………1A

屋内用大型木製遊具の商品開発……………1

水蒸気処理を使った新製品の開発(1)……………7

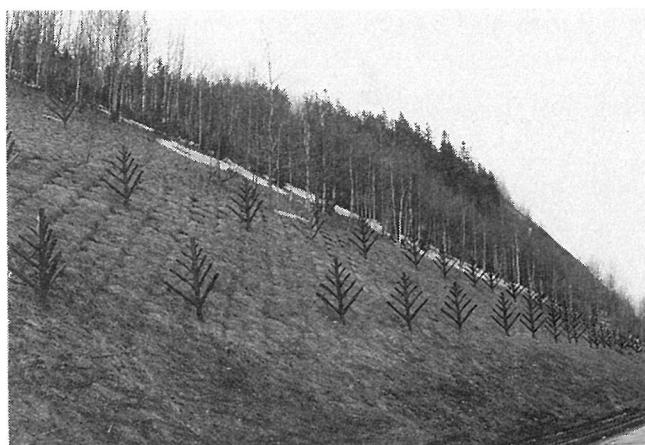
—これまでの曲木製作技術との違い—

高樹齢・大径カラマツの利用を考える……………10

平成9年度 林産試験場の試験研究のあらまし……………14

このたび開発技術者養成研修を創設しました……20

林産試ニュース……………21



上川町 国道273号線 大雪ダム近辺 雪崩防止柵

この樹木型の物体はなんだと思いますか？

これは、急勾配の法面に設けられた樹木型雪崩防止柵です。4年ほど前から環境庁の指導により、北海道開発局が採用しています。景観に配慮して形状を樹木型にし、色彩も目立たないダークブラウンを使用しています。

残念なのは、コンクリート製であることです。本物の木材では強度的に無理があるそうですが、このような擬木型の製品を今後は本物の木材に置き換えていきたいものです。